

土地に関する情報

・小規模：200㎡以下の住宅用地の評価額
 ・一般住宅：小規模住宅用地以外の住宅用地の評価額
 ・非住宅：上記住宅用地以外の評価額 を記載しています。

負担水準(%) = 前年度課税標準額 / 本則課税標準額 × 100
 ※本則課税標準額
 固定資産税：評価額 × 住宅用地特例率 (1/6または1/3)
 都市計画税：評価額 × 住宅用地特例率 (1/3または2/3) を記載しています。

上段：特例前の当年度課税標準額
 ・住宅用地：評価額 × 住宅用地特例
 ・住宅用地以外の宅地：評価額 × 70%
 下段：前年度課税標準額 を記載しています。

区分所有家屋に係る共用土地の区分と持分割合を記載しています。

住宅数：その土地に建っている住宅棟数
 下落率：当年度評価額 ÷ 下落判定評価額 を記載しています。

所有している土地の筆毎の明細を記載しています。

番号	土地の所在地		登記地目 現況地目	小規模住宅地積 一般住宅地積 非住宅地積	評価額 小規模 一般 非住宅	固定資産税			都市計画税			固定資産税 当年課税標準額 (特例前の値)	都市計画税 当年課税標準額 (特例前の値)	当年評価額 前年評価額 下落判定評価	住宅数 下落率(%)	持分割合 上段：区分 下段：割合
	非課 特例	所在地番				課 小規模 一般	負担 水準	負担 調整	課 小規模 一般	負担 水準	負担 調整					
1	森 ○○ ○○○-1	511.23	宅地 宅地	200.00 311.23												
2	森 ○○ ○○○-2	○○○.○○	宅地 宅地													
3	森 ○○ ○○○-3	○○○.○○	山林 山林													

・登記地目：登記されている地目
 ・現況地目：課税上の現況地目
 ・現況地積：課税上の地積 を記載しています。

・小規模：200㎡以下の住宅用地の課税標準額
 ・一般：小規模住宅用地以外の住宅用地の課税標準額

現況地目と負担水準をもとに課税額算出のための負担調整率を記載しています。

上段：当年度評価額
 中段：前年度評価額
 下段：下落判定評価額 (基準年度前年の評価額) を記載しています。

・土地の所在地：土地の所在地番
 ・非課 特例：非課税または特定措置が適用されている場合は、「1」
 ・登記地積：登記されている地積 を記載しています。

・小規模住宅地積：200㎡以下の住宅用地の地積
 ・一般住宅地積：小規模住宅用地以外の住宅用地の地積 (上限：家屋の床面積の10倍まで)
 ・非住宅地積：上記住宅用地以外の地積 を記載しています。

負担調整とは
 土地に係る固定資産税は、評価額が急激に上昇した場合であっても税負担の上昇がゆるやかになるよう課税標準額を徐々に是正する負担調整措置がとられています。

住宅用地
 ①負担水準が100%以上・・・本年度課税標準額
 ②負担水準100%未満・・・次のいずれかの低い額
 ア. 本年度課税標準額
 イ. 前年度課税標準額 + (本年度課税標準額 × 5%)
 ※本年度評価額 × 20%が上記金額を下回る場合は、本年度課税標準額 × 20%

住宅用地
 以外の宅地
 ①負担水準70%超・・・本則課税標準額 × 70%
 ②負担水準60%～70%・・・前年度の課税標準額 (据置)
 ③負担水準60%未満・・・前年度課税標準額 + (本則課税標準額 × 5%)

※一般農地の負担調整

負担水準	負担調整率
0.9～	1.025
0.8～0.9	1.05
0.7～0.8	1.075
～0.7	1.10